

3 - ① 1 1

名前

【ふく習】わり算の答えは、わる数の九九を使って求めます。

$$56 \div 7 \overset{\text{①}}{\longleftarrow}$$

 $56 \div 7$  の答えは、 $7 \times \square = 56$  で考えます。

$$56 \div 7 = \square$$

答えが九九にないわり算は、次のようにしてみましょう。

$$60 \div 3$$

⑩⑩	⑩⑩	⑩⑩
----	----	----

 $60$  は  $10$  が  $6$  回  $60 \div 3$  は  $6 \div 3$  が使えます。

$$60 \div 3 = \square$$

$$0 \div 3 = \square$$

 $0$  を  $0$  でないどんな数でわっても、答えはいつも  $0$  です。

【練習】計算をしましょう。

- ①  $39 \div 3$       ②  $48 \div 4$       ③  $40 \div 2$   
 ④  $50 \div 5$       ⑤  $0 \div 6$       ⑥  $0 \div 10$

【ふく習】① 8      ② 20      ③ 0

【練習】① 13      ② 12      ③ 20      ④ 10      ⑤ 0      ⑥ 0

3 - 1 = 2

名前

【ふく習】 余りのあるわり算にちょうせんしてみよう。

13 ÷ 4

わられる数

わる数

わる数が4なので、4のだんの九九を使って  
答えを見つけよう。

答え

① 下のアとイではどちらが正しいでしょう。

ア    
13 ÷ 4 = 2あまり5

イ    
13 ÷ 4 = 3あまり1

わり算の余りは、わる数より小さくなるようにします。

わる数

あまり

ア 13 ÷ 4 = 2あまり5

4 < 5

わる数

あまり

イ 13 ÷ 4 = 3あまり1

4 > 1

【練習】 次の計算をしましょう。

① 7 ÷ 2

② 22 ÷ 3

③ 18 ÷ 5

④ 68 ÷ 8

⑤ 31 ÷ 4

⑥ 43 ÷ 9

【ふく習】 ①イ

【練習】 ①3あまり1    ②7あまり1    ③3あまり3    ④8あまり4  
⑤7あまり3    ⑥4あまり7

名前

3 - 1 3

【ふく習】 次の計算を筆算でしましょう。

①  $58 \times 3$

	十の位	一の位
	5	8
×		3

	十の位	一の位
	5	8
×	2	3

	十の位	一の位
	5	8
×	2	3

位をそろえて書

$3 \times 8 = 24$ の4を一の位に書き、2を十の位

$3 \times 5 = 15$ の15に、くり上げた2をたす。 $15 + 2 = 17$

②  $32 \times 18$

	十の位	一の位
	3	2
×	1	8

	百の位	十の位	一の位
	2	5	6
×	1	1	8

	百の位	十の位	一の位
	2	5	6
×	1	5	2

	百の位	十の位	一の位
	2	5	6
×	1	1	8

←  $32 \times 8$   
←  $32 \times 10$

【練習】 次の計算を筆算でしましょう。

①  $29 \times 3$


②  $45 \times 12$


③  $936 \times 34$


【ふく習】 ① 174

② ~~586~~  
576

【練習】 ① 87

② 540

③ 31824

3 - 2

4

名前

【ふく習】 次の計算を筆算でしましょう。

<p>①</p> <table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">9</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">9</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">3</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">+</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">7</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">0</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	9	9	3		+	7	0		<p>②</p> <table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">5</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">1</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;"><del>6</del></td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">-</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">5</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	5	1	<del>6</del>		-	5	8		<p>③</p> <table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">3</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">.</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">5</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">+</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">4</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	3	.	5		+	4			<p>④</p> <table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;"><del>6</del></td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">.</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">3</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">-</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">6</td> <td style="border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">3</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	<del>6</del>	.	3		-	6	3	
9	9	3																																	
+	7	0																																	
5	1	<del>6</del>																																	
-	5	8																																	
3	.	5																																	
+	4																																		
<del>6</del>	.	3																																	
-	6	3																																	

位をそろえて書きましょう。くり上がりや、くり下がりの数を書きましょう。

【練習】 次の計算を筆算でしましょう。

① 994 + 6


② 4251 - 37


③ 5.7 + 3


④ 8 - 5.4


【ふく習】 ① 1000

② 5114

③ 7.5

④ 0.7

【練習】 ① 1000

② 4214

③ 8.7

④ 2.6

3 - (2) 5

名前

【ふく習】 次の計算を筆算でしましょう。

①

$$\begin{array}{r} 4697 \\ + 1528 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} \cancel{4692}5 \\ - 1638 \\ \hline \end{array}$$

くり上がりの1や、くり下がった数を書いておくようにしましょう。

【練習】 次の計算を筆算でしましょう。

① 2354 + 1786

② 4501 - 2387



【ふく習】 ① 6225    ② 2387

【練習】 ① 4140    ② 2114

3 - (2) [6]

名前

【ふく習】

$\frac{1}{5} + \frac{3}{5}$  の計算のしかたを考えましょう。

下のアとイでは、どちらが正しいでしょうか。

答え

ア  $\frac{1}{5} + \frac{3}{5} = \frac{4}{5}$

イ  $\frac{1}{5} + \frac{3}{5} = \frac{4}{10}$

分母が同じ分数の計算は、分母はそのまま、分子を計算しましょう。

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{3} = \frac{3}{3}$$

$$= 1$$

分母と分子が同じ数になるときは、

下のだんに1と答えを書きましょう。

$$1 - \frac{2}{5} = \frac{5}{5} - \frac{2}{5}$$

$$= \frac{3}{5}$$

1を $\frac{5}{5}$ にして、分母をそろえて計算

しましょう。

【練習】 次の計算をしましょう。

①  $\frac{1}{4} + \frac{2}{4}$

②  $\frac{1}{6} + \frac{5}{6}$

③  $\frac{6}{7} + \frac{1}{7}$

④  $\frac{3}{4} - \frac{2}{4}$

⑤  $1 - \frac{3}{8}$

⑥  $1 - \frac{2}{9}$

【ふく習】 アが正しい。(イは、分母をたしているからまちがいの。)

【練習】 ①  $\frac{3}{4}$

② 1 ( $\frac{6}{6}$ )

③ 1 ( $\frac{7}{7}$ )

④  $\frac{1}{4}$

⑤  $\frac{5}{8}$

⑥  $\frac{7}{9}$

【ふく習】 ( ) にあてはまる数を書いて、声に出して読みましょう。

二万	三千	五百	四十	七
10000 10000 10000	1000 1000 1000	100 100 100 100	10 10 10	1 1 1 1 1
1万の <5い	千の <5い	百の <5い	十の <5い	一の <5い
2	( ① )	( ② )	( ③ )	( ④ )

2 3 5 4 7 は  
1 0 0 0 0 を 2                      ニ  
1 0 0 0 を ( ① )                      ニ  
1 0 0 を ( ② )                      ニ  
1 0 を ( ③ )                      ニ  
1 を ( ④ )                      ニ  
集めた数です。  
漢字で書くと、  
(                      ) です。

【練習】

(1) 二万四千五百五十八は2 4 1 5 8と書きます。  
一万を (                      ) ニ、千を (                      ) ニ、百を (                      ) ニ、十を (                      ) ニ、一を (                      ) ニ  
集めた数です。

(2) 二万を1 0に集めた数を二十万といい、数字で (                      ) と書きます。

(3) 次の数を1 0倍した数を書きましょう。

- ① 5 0                                            ② 7 8                                            ③ 6 3 2

(4) 次の数を1 0でわった数を書きましょう。

- ① 8 0                                            ② 2 5 0                                            ③ 7 3 0 0

【ふく習】 ① (3)    ② (5)    ③ (4)    ④ (7)    漢字で書くと：二万三千五百四十七

【練習】

- (1) 一万を (2) ニ、千を (4) ニ、百を (1) ニ、十を (5) ニ、一を (8) ニ集めた数。  
(2) 2 0 0 0 0 0  
(3) ① 5 0 0    ② 7 8 0    ③ 6 3 2 0  
(4) ① 8        ② 2 5        ③ 7 3 0

【ふく習】 ( ) にあてはまる数を書きましょう。

○重さを表すときに g (グラム) を使います。  
重さのたんいには, k g もあります。

1円玉の重さは 1g です。  
① 1000 g = ( ) k g  
1500 g = 1 k g 500 g

○道にそってのはかった長さを道のりといい,  
m (メートル) や k m (キロメートル)  
を使って表します。

② 1 km = ( ) m  
1 km 200 m = 1200 m  
③ 2000 m = ( ) km  
2500 m = 2 km 500 m

○時間を表すときは, 秒 (びょう) や  
分 (ぶん) を使います。

1分 = 60秒  
④ 1分30秒 = ( ) 秒  
80秒 = 1分20秒  
⑤ 120秒 = ( ) 分

【練習】

1 ( ) にあてはまる数を書きましょう。

- ① 2000 g = ( ) kg                      ② 5300 g = ( ) kg ( ) g
- ③ 5 km = ( ) m                            ④ 6000 m = ( ) km
- ⑤ 1分10秒 = ( ) 秒                      ⑥ 95秒 = ( ) 分 ( ) 秒

2 ( ) にあてはまる数を書きましょう。

- ① 本1さつ<sup>の</sup>重さ 260 ( )
- ② 人が1時間に歩く道のり 2 ( )
- ③ 投げたボールがとんだきより 15 ( )

【ふく習】 ① 1000 g = (1) k g    ② 1 km = (1000) m    ③ 2000 m = (2) km

④ 1分30秒 = (90) 秒    ⑤ 120秒 = (2) 分

【練習】 1 ① 2 k g    ② 5 k g 300 g    ③ 5000 m    ④ 6 km    ⑤ 70 秒    ⑥ 1分35秒  
2 ① g (グラム)    ② km (キロメートル)    ③ m (メートル)



3 - 3 9

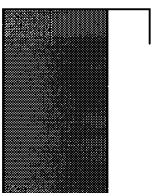
【ふく習】

1 L



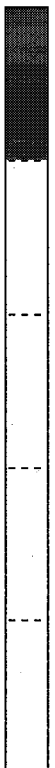
1 Lの水を3等分した1こ分  
入っています。これは $\frac{1}{3}$ Lです。  
「三分の1リットル」と読みます。

1 L



$\frac{1}{3}$ Lが2こ分あるので、  
 $\frac{2}{3}$ Lです。「三分の2  
リットル」と読みます。

1 m



1 mを5等分した1こ分の長さを  
 $\frac{1}{5}$ mといいます。(五分の1メートル)

$\frac{1}{3}$ や $\frac{2}{5}$ のような数を、分数をといいます。

$\frac{1}{3}$   $\frac{2}{5}$  ... 分子  
 $\frac{1}{5}$  ... 分母

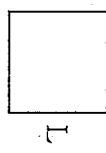
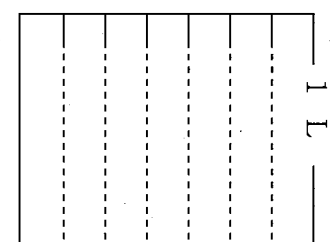
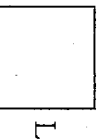
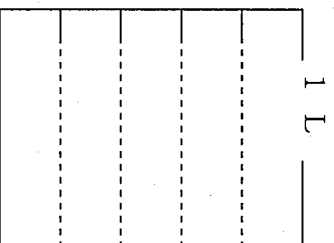
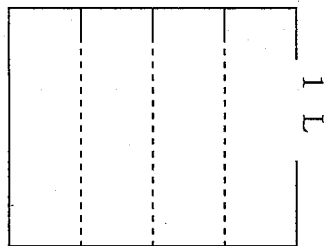
1 mを5等分した2こ分の長さを  
 $\frac{2}{5}$ mといいます。(五分の2メートル)

等しい大きさに分けることを  
等分どうぶんするといいます。



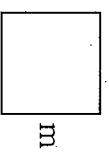
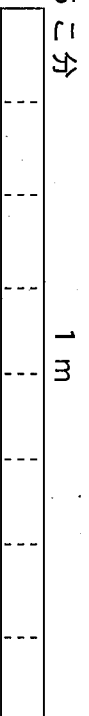
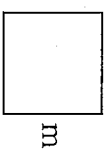
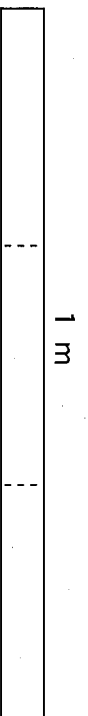
【練習】 次のかさの分だけ色をぬりましょう。また、何Lですか。

- ①  $\frac{1}{4}$  Lの3こ分      ② 1 Lを5等分した2こ分      ③ 1 Lを7等分した5こ分



2 次の長さの分だけ色をぬりましょう。また、何mですか。

- ①  $\frac{1}{3}$ mの2こ分      ② 1 mを8等分した5こ分



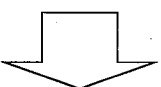
【練習】 図は略

- 1 ①  $\frac{3}{4}$       ②  $\frac{2}{5}$       ③  $\frac{5}{7}$       2 ①  $\frac{2}{3}$       ②  $\frac{5}{8}$

名前

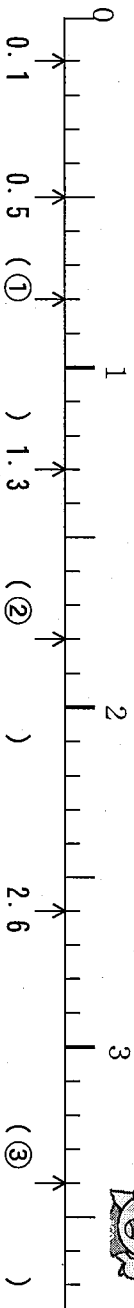
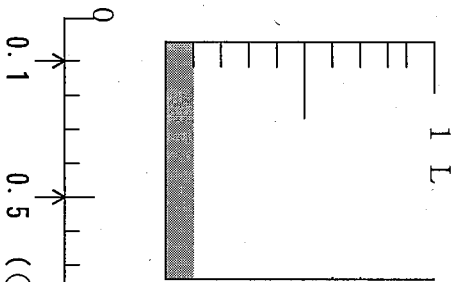
【ふく習】 1より小さい数は小数で表すことができます。

1を10こに分けた1つ分を  
0.1と表します。  
0.1が2こ分で0.2  
0.1が10こ分で  
ちょうど1になります。



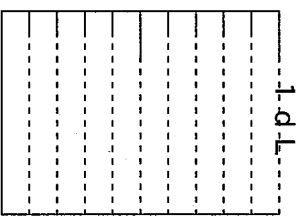
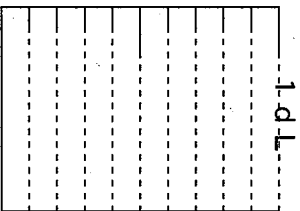
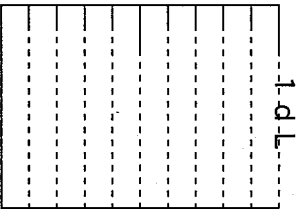
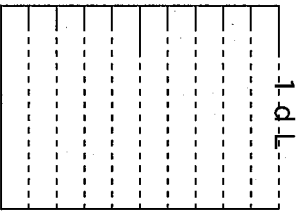
2.6は  
1を2こ, 0.1を6こ  
あわせた数です。  
1.3は  
0.1を13こ  
あわせた数です。

あわせた数です。



【練習】 1 次のかさの分だけ色をぬりましょう。

① 2.5 dL



② 0.7 dL

2 ( ) にあてはまる数を書きましょう。

- ① 0.1 が 9 こ集まった数は ( )
- ② 0.8 は 0.1 が ( ) こ集まった数
- ③ 2.5 は 1を ( ) こ, 0.1 を ( ) こ合わせた数
- ④ 4.2 は 0.1 が ( ) こ集まった数
- ⑤ 0.1 が 18 こ集まった数は ( )

3 下の数直線で、↑の表している数を書きましょう。



【ふく習】 ① 0.8 ② 1.8 ③ 3.4

【練習】 1 図は略 2 ① 0.9 ② 8 ③ 2 (こ) 5 (こ) ④ 42 ⑤ 1.8  
3 ① 0.2 ② 0.9 ③ 1.6 ④ 2.4 ⑤ 3.3

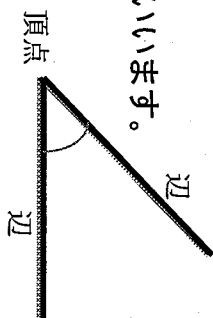
名前

【ふく習】 名前をしっかりと覚えましょう。

1つの頂点から出ている2つの辺がつくる形を

①

といいます。

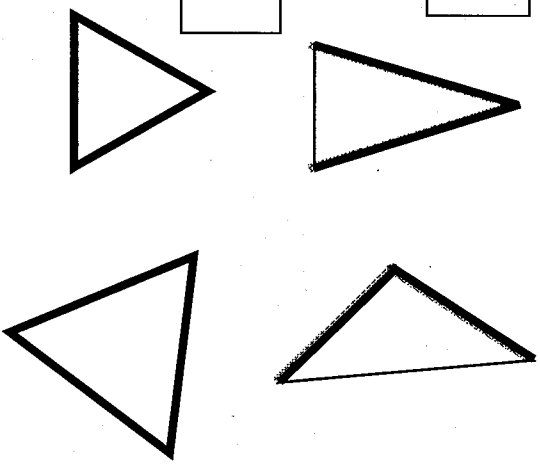


2つの辺の長さが等しい三角形を  
といいます。

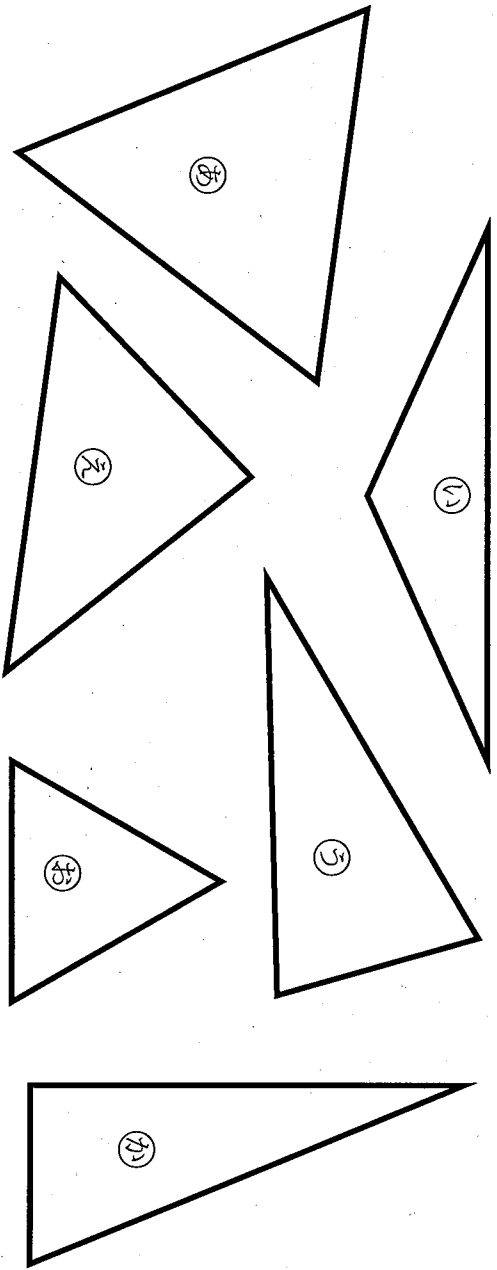
②

3つの辺の長さがどれも等しい三角形を  
といいます。

③



【練習】 二等辺三角形と正三角形をすべて選んで記号でかきましょう。



辺の長さをくらべるには

- ・ものさし
  - ・コンパス
- どちらかで調べましょう。

二等辺三角形	
正三角形	

【ふく習】 ①角 ②二等辺三角形 ③正三角形

【練習】

二等辺三角形	①、⑤	正三角形	②、③
--------	-----	------	-----

下の表は、たけしさんの組の人たちの、すきなスポーツを調べてグラフに表したものです。

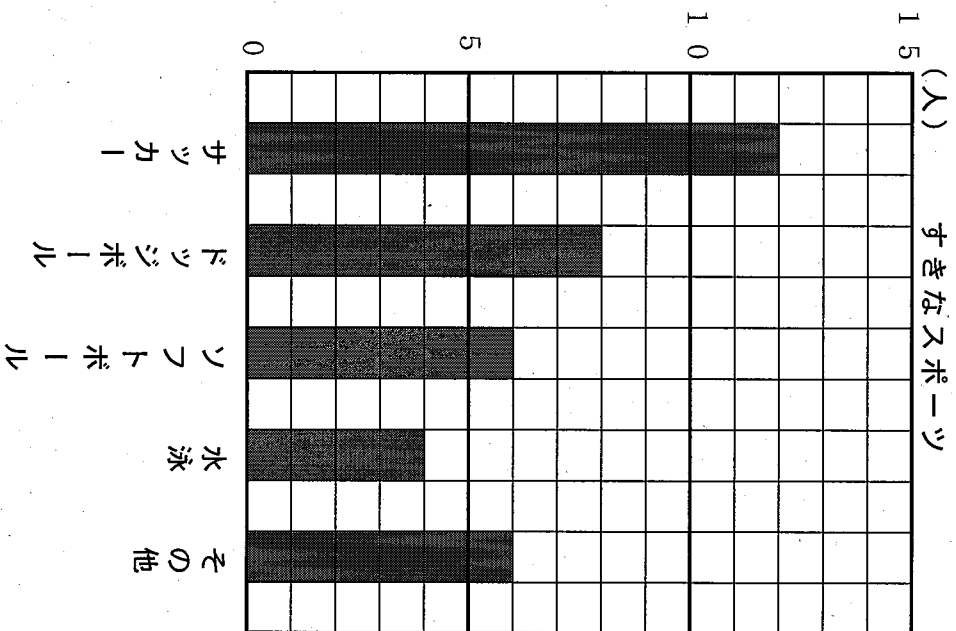
① グラフの1めもりは、何人を表していますか。

② それぞれの人数は何人ですか。

- ・ サッカー (      ) 人
- ・ ドッジボール (      ) 人
- ・ ソフトボール (      ) 人
- ・ 水泳 (      ) 人
- ・ その他 (      ) 人

③ サッカーの人数は、水泳の人数の何倍ですか。

④ このグラフの名前を書きましょう。



【答え】

- ① 1人
- ② サッカー12人, ドッジボール9人, ソフトボール6人, 水泳4人, その他6人
- ③ 3倍
- ④ ぼうグラフ

4 - ① 1

名前

【復習】数字で書きましょう。

千	百	十	一	兆	千	百	十	一	億	千	百	十	一	万	千	百	十	一

①二十一億三千万

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

②一兆五百九十四億

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10倍  
20→200

10でわる  
300→30

【練習】

①100万の10倍の数

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

②100億を10でわった数

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

③1万は、1000の

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

④1万を3に、千を8にあわせた数

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【復習】

①

②

【練習】

①

②

③

④

千	百	十	一	兆	千	百	十	一	億	千	百	十	一	万	千	百	十	一
				1	0	5	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
									1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
									1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
																1	0	0
																3	8	0

倍





4 - 2

4

【復習】 余りのあるわり算をしてみましょう。

<p>18 ) 74</p> <p style="text-align: right;">4</p> <hr/> <p>72</p> <p style="text-align: right;">4</p> <hr/> <p>0</p> <p>74 ÷ 18 で 4 をたてて</p>	<p>18 ) 74</p> <p style="text-align: right;">4</p> <hr/> <p>72</p> <p style="text-align: right;">2</p> <hr/> <p>0</p> <p>18 に 4 をかけて 72, 74 から 72 をひいて 2</p>	<p>24 ) 55</p> <p style="text-align: right;">2</p> <hr/> <p>48</p> <p style="text-align: right;">7</p> <hr/> <p>0</p> <p>55 ÷ 24 で, 2 をたてて 24 に 2 をかけて 48, 55 から 48 をひいて 7</p>
<p>24 ) 73</p> <p style="text-align: right;">3</p> <hr/> <p>72</p> <p style="text-align: right;">1</p> <hr/> <p>0</p> <p>3 をおろして 73, 73 ÷ 24 をして, 3 をたてて 72, 73 - 72 をして, 1 があまりです。</p>	<p>24 ) 73</p> <p style="text-align: right;">3</p> <hr/> <p>72</p> <p style="text-align: right;">1</p> <hr/> <p>0</p>	<p>24 ) 73</p> <p style="text-align: right;">3</p> <hr/> <p>72</p> <p style="text-align: right;">1</p> <hr/> <p>0</p>

【練習】 次の計算を筆算でしましょう。

① 56 ÷ 14

② 174 ÷ 26

③ 186 ÷ 47

【練習】

① 
$$\begin{array}{r} 4 \\ 14 \overline{) 56} \\ \underline{56} \\ 0 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 6 \\ 26 \overline{) 174} \\ \underline{156} \\ 18 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 3 \\ 47 \overline{) 186} \\ \underline{141} \\ 45 \end{array}$$



トライシート

4 - ②

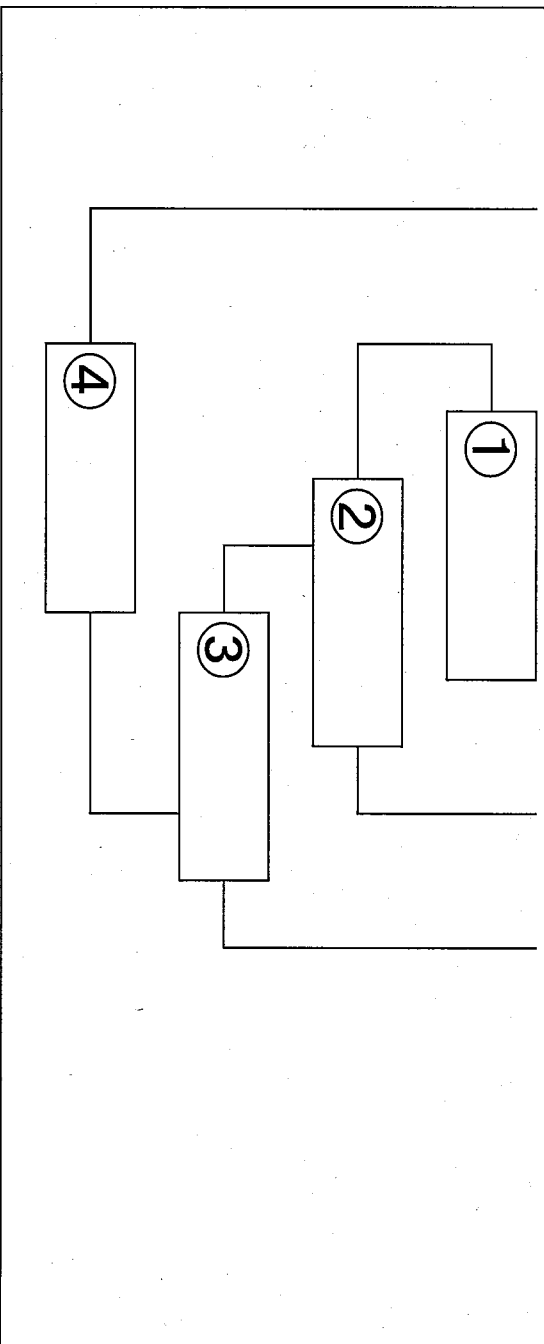
⑤

名前

【復習】

次の計算をしましょう。

$$700 - (100 + 50) \times 4 \div 10 = \textcircled{4}$$



【練習】次の計算をしましょう。

- ①  $400 - 50 \times 2$
- ②  $200 - (60 + 30)$
- ③  $10 \times 3 + 12 \div 6$
- ④  $(4 \times 7 - 6) \div 2$
- ⑤  $4 \times (7 - 6 \div 2)$

【復習】 ① 150 ② 600 ③ 60 ④ 640

【練習】 ① 300 ② 110 ③ 32 ④ 11 ⑤ 16

4 - ②

6

名前

## 【復習】

小数と整数のかけ算やわり算の計算では、小数がどんな数かを考えて、求めることができます。

①  $0.3 \times 3 =$

0.3は、0.1が3こなので、0.1が(3×3)になります。

②  $1.6 \div 4 =$

1.6は、0.1が16こなので、0.1が(16÷4)こになります。

③32.8の場合は、0.1が  ということになります。

## 【練習】 次の計算をしましょう。

①  $0.1 \times 5$

②  $1.1 \times 3$

③  $1.2 \div 3$

④  $1.5 \div 3$

⑤  $32.8 \div 8$

⑥  $5 \div 10$

(割り切れるまで)

## 【復習】 ①0.9    ②0.4    ③328

## 【練習】 ①0.5    ②3.3    ③0.4    ④0.5    ⑤4.1    ⑥0.5

4 - 3 7

【復習】 2.25+1.35の筆算のしかた

2.	2	2	5	+	2.	1	3	5	=	2.	2	5	+	2.	1	3	5	=	3.	6	0	+	2.	1	3	5	=	3.	6	0	0
----	---	---	---	---	----	---	---	---	---	----	---	---	---	----	---	---	---	---	----	---	---	---	----	---	---	---	---	----	---	---	---

位をそろえて書く。

整数のときと同じように位ごとに計算する。

和の小数点は、上の小数点の位置にそろえてつける。最後の0は斜線をつける。

★ 小数のひき算もたし算と同じようにします。

【練習】 次の筆算をしましょう。

①

1.	5	4	+	2.	3	8
----	---	---	---	----	---	---

②

5.	4	+	7.	9	8
----	---	---	----	---	---

③

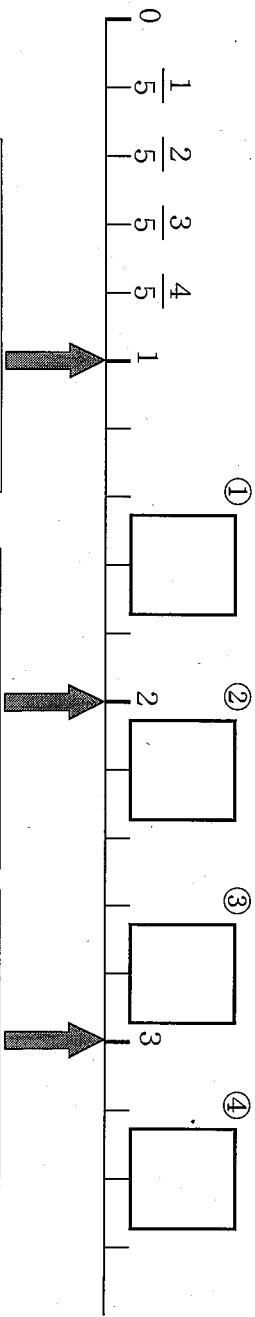
5.	7	4	-	3.	4	4
----	---	---	---	----	---	---

④

8	-	3.	2	1
---	---	----	---	---

名前

【復習】数直線上に数を分数で書きましょう。



$\frac{5}{5}$  は 1 のことです。

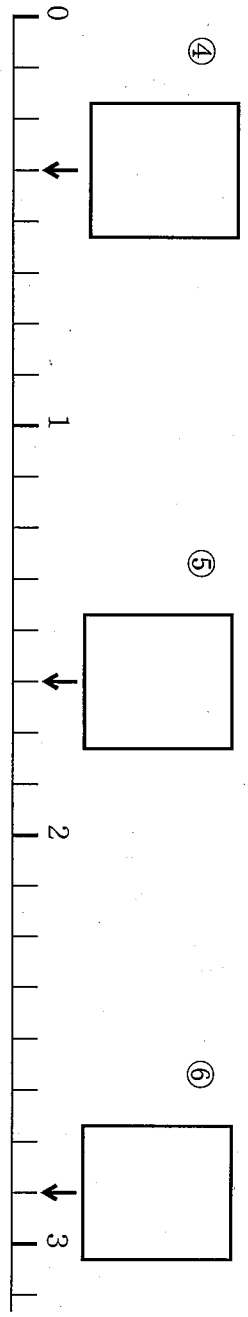
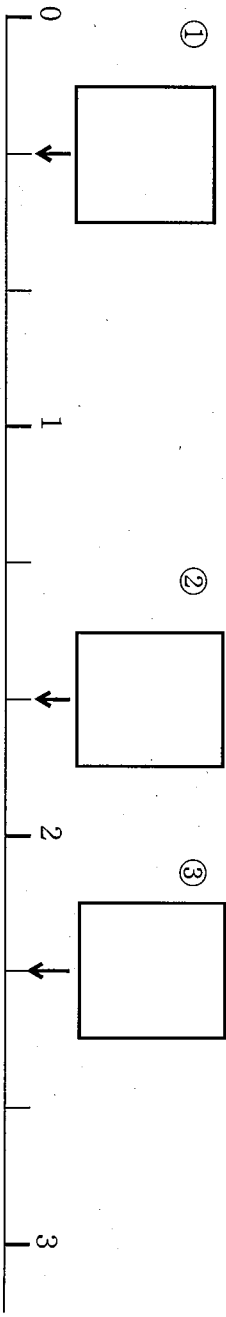
$\frac{10}{5}$  は 2 のことです。

$\frac{15}{5}$  は 3 のことです。

$\frac{6}{5}$  は,  $\frac{5}{5}$  と  $\frac{1}{5}$  をあわせた数で  $1\frac{1}{5}$  とも表せ, 1と五分の1と読みます。

$1\frac{4}{5}$  は,  $\frac{5}{5}$  と  $\frac{4}{5}$  をあわせた数だから,  $\frac{9}{5}$  とも表せます。

【練習】下の数直線上の□の中にあてはまる数を分数で書きましょう。



- 【復習】
- ①  $1\frac{3}{5}$     ②  $\left[ \frac{8}{5} \right]$     ③  $2\frac{1}{5}$     ④  $\left[ \frac{11}{5} \right]$     ⑤  $2\frac{4}{5}$     ⑥  $\left[ \frac{14}{5} \right]$     ⑦  $3\frac{2}{5}$     ⑧  $\left[ \frac{17}{5} \right]$

- 【練習】
- ①  $\frac{1}{3}$     ②  $\frac{5}{3}$     ③  $\left[ 1\frac{1}{3} \right]$     ④  $\frac{7}{3}$     ⑤  $\left[ 2\frac{1}{3} \right]$     ⑥  $\frac{3}{8}$     ⑦  $\frac{13}{8}$     ⑧  $\left[ 1\frac{5}{8} \right]$     ⑨  $\frac{23}{8}$     ⑩  $\left[ 2\frac{7}{8} \right]$

4 -  $\bigcirc$  3 $\square$  9

分母が同じ分数のたし算やひき算では、分母はそのままにして、分子だけを計算します。

【復習】

$$\text{例 } \frac{5}{9} + \frac{2}{9} = \frac{7}{9} \qquad \text{① } \frac{4}{7} + \frac{6}{7}$$

$$\text{例 } \frac{5}{7} - \frac{2}{7} = \frac{3}{7} \qquad \text{② } \frac{4}{5} - \frac{2}{5}$$

帯分数は仮分数に直して計算します。

【練習】

$$\text{① } 1\frac{3}{4} + 1\frac{1}{4}$$

$$\text{② } 1\frac{1}{3} + \frac{2}{3}$$

$$\text{③ } 1\frac{2}{9} - \frac{4}{9}$$

$$\text{④ } 1\frac{3}{5} - \frac{4}{5}$$

$$\text{【復習】 ① } \frac{10}{7} \quad \text{② } \frac{2}{5}$$

$$\left[ 1\frac{3}{7} \right]$$

$$\text{【練習】 ① } 3 \quad \text{② } 2 \quad \text{③ } \frac{7}{9} \quad \text{④ } \frac{4}{5}$$

4 - 3

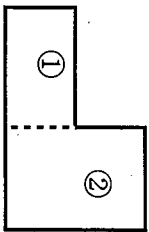
10

長方形の面積 = たて × 横

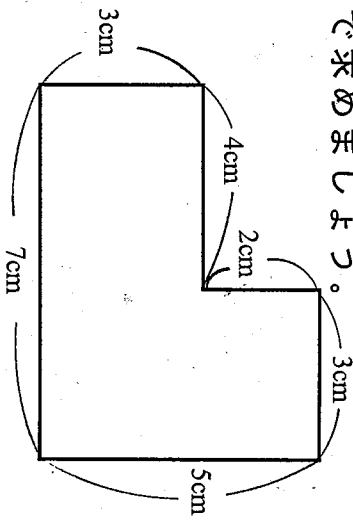
正方形の面積 = 1 辺 × 1 辺

【復習】右の図形の面積をいろいろな考え方で求めましょう。

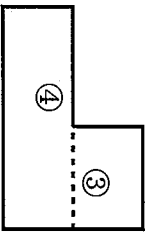
㉗ たてに線を入れて



$$\begin{aligned} 3 \times 4 &= 12 \dots \textcircled{1} \\ 5 \times 3 &= 15 \dots \textcircled{2} \\ 12 + 15 &= 27 \end{aligned}$$

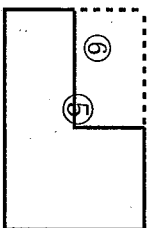


㉘ 横に線を入れて



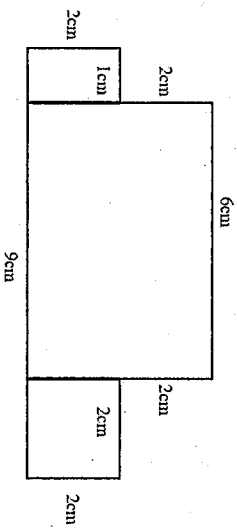
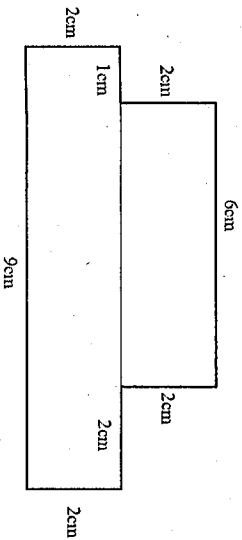
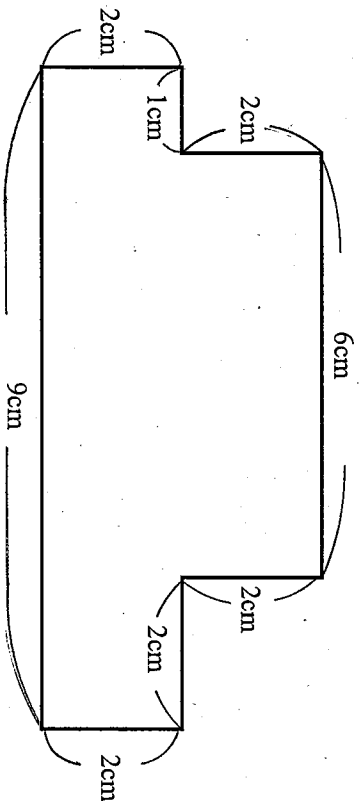
$$\begin{aligned} 2 \times 3 &= 6 \dots \textcircled{3} \\ 3 \times 7 &= 21 \dots \textcircled{4} \\ 6 + 21 &= 27 \end{aligned}$$

㉙ つけたして大きな長方形をつくって



$$\begin{aligned} 5 \times 7 &= 35 \dots \textcircled{5} \\ 2 \times 4 &= 8 \dots \textcircled{6} \\ 35 - 8 &= 27 \end{aligned}$$

【練習】つぎの図形の面積をいろいろな考え方で求めましょう。

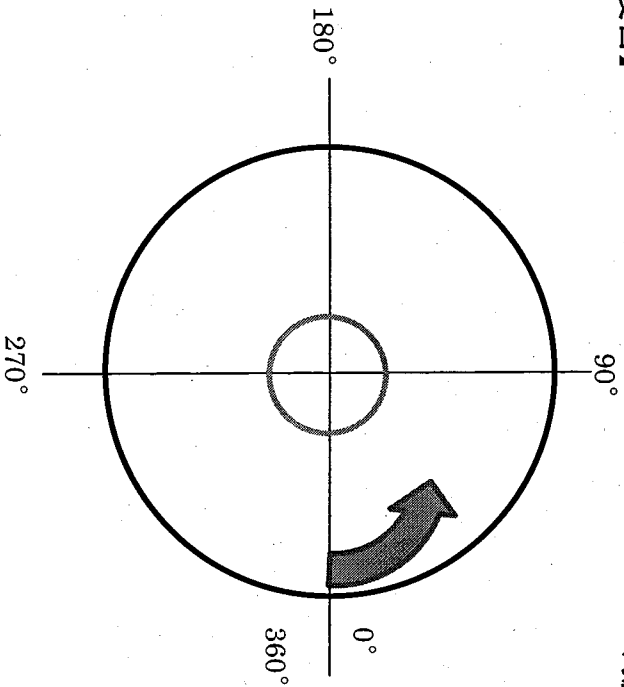


【練習】 2 つの長方形に分けて ( 30 c㎡ )

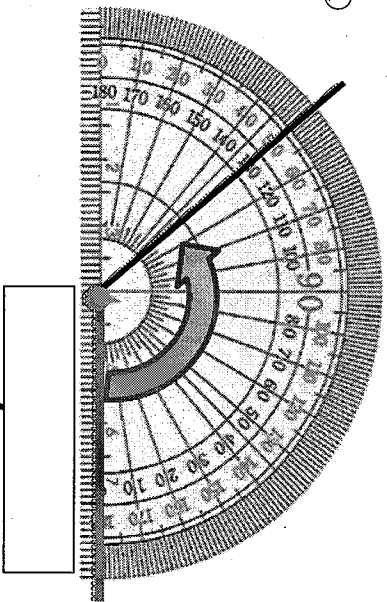
3 つの長方形に分けて ( 30 c㎡ )

【復習】

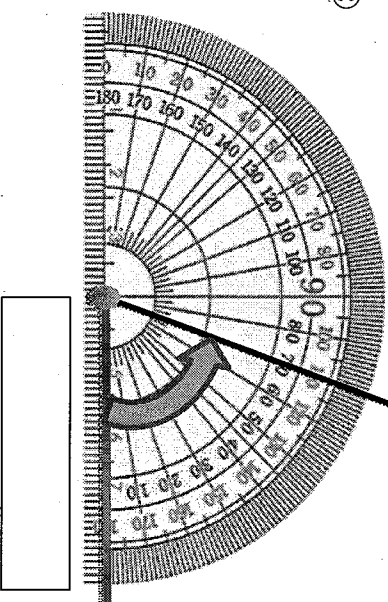
角度をよみましょう。



①

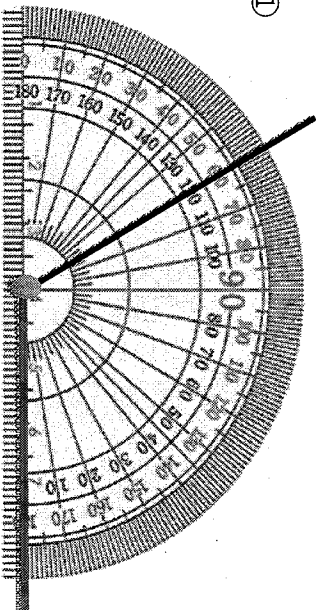


②

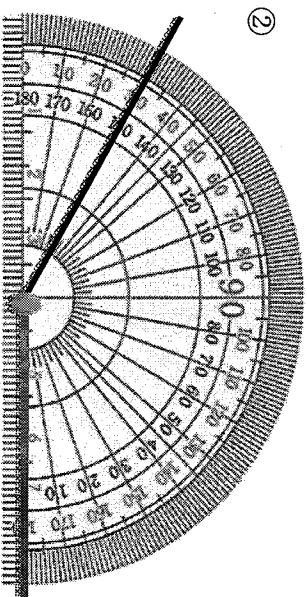


【練習】

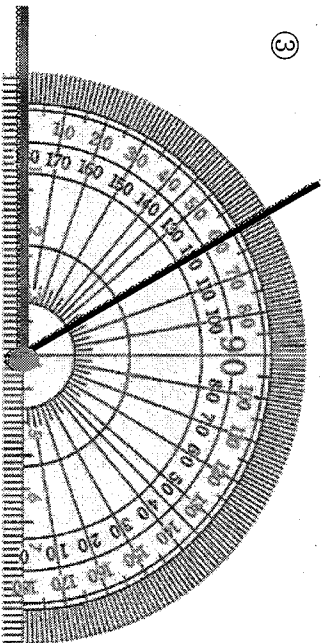
①



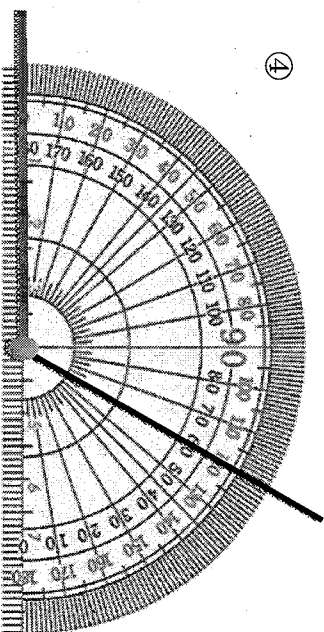
②



③



④



【復習】① 130°

② 70°

【練習】① 120°

② 150°

③ 60°

④ 120°

4 - 4

12

下の表は、1月から4月までの、毎月1日の午前9時の気温をはかったものです。気温のかわり方を、折れ線グラフに表しましょう。

1月から4月までの気温  
(毎月1日、午前9時調べ)

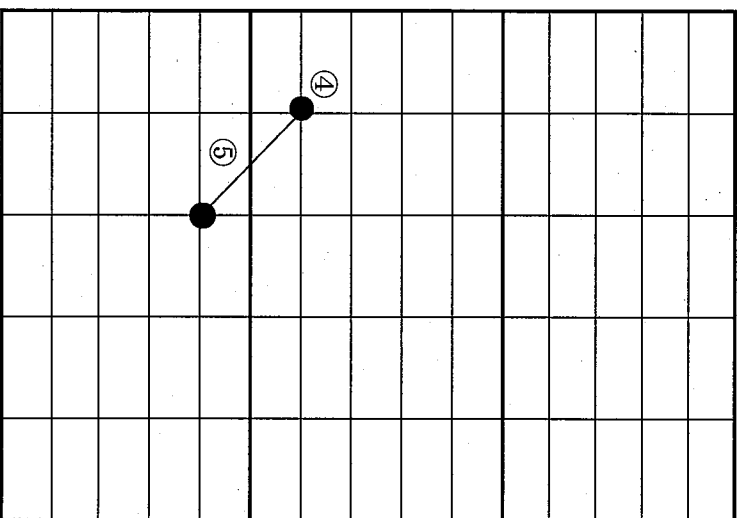
月	1	2	3	4
気温(度)	6	4	7	14

( )

③

(毎月1日、午前9時調べ)

- ＜折れ線グラフの表し方＞
- ①表題をグラフの上に書く
  - ②横に月を書き、めもりをつける。
  - ③たてに気温を書き、めもりをつける。
  - ④それぞれの月の気温を表す点をうつ。
- ※注意  
1めもりが何度になるかを考える  
⑤点を順に直線でつなぐ。



②

【答え】

④ (題) ① 1月から4月までの気温  
(毎月1日、午前9時調べ)

⑤ 1.5

① 0

⑤

